



ONSA/CBIR セミナー

霊長類大脳皮質の情報処理原理解明へのアプローチ

演者

小松 三佐子 先生

東京工業大学 科学技術創成研究院 特任准教授

日時

2022年10月20日(木) 18:00 開始

会場

ハイブリッド開催 (対面&オンライン)

会場 : M&D タワー18階 小会議室 1

(会場が小さいのでオンライン参加をお勧めします)

参加登録はこちらから

<https://forms.gle/1HZ95eiLZYBsUVBG8>

参加登録
QRコード



講演要旨

我々の認知機能は脳全域が協調して活動することにより実現されている。とりわけヒトで発達した新皮質は高次認知機能に関わると考えられており、近年ではこのようなモデルを機械学習に適用したディープラーニング (深層学習) により大規模データ解析に大きな進展がみられている。しかしながら、脳内での実装についてはまだ不明な点が多く、とくに全脳レベルでの動力学的性質についてはほとんどわかっていないのが現状である。

我々は霊長類の大脳皮質内の情報の流れを明らかにする目的で、小型霊長類マーモセットの皮質全域から神経活動を同時計測する多電極皮質脳波電極の開発を行ってきた。本講演では、これまでに広域皮質脳波が明らかにしてきた大脳皮質内の信号伝搬について概説し、霊長類大脳皮質の情報処理原理解明へ向けた今後のアプローチを紹介したい。

連絡先 : 精神行動医科学分野 高橋 英彦 (hidepsyc@tmd.ac.jp)